

県民たすけあい基金助成事業紹介

よろんごの木

代 表：吉田 建夫
〒945-0047 柏崎市比角2の9の47
電 話：0257-41-52006

活動通じ、支え合う心の輪広げたい

平成23年9月に団体が発足して3年。心豊かに安全で安心して暮らせるまちづくりを目指し活動してまいりました。

以前から関わっていた子どもや高齢者の居場所づくりから一歩踏み出し、誰もが住みよいまちづくり、気軽に「助けて」「助ける」と言える地域をつくることに焦点をあて、自分たちが実行できる精一杯のアイデアを出し合い、地域コミュニティの多くの団体の皆様との連携でこの3年を活動してまいりました。

高齢者のサロンでは、お茶や会話を楽しむ方、野菜を調理してほしいと持って来られる方もいらつしやれば、病院への付添いや、安否確認を兼ねたお掃除訪問等があります。福祉は困っている方を助けるだけでなく、暮らしの質を高めていくものだと思いますので、いつまでも元気で住み慣れた町でいきいきと過ごせるよう、笑顔の輪が広がることを祈りながら活動しています。

子どもの居場所づくりでは、児童クラブ卒業後の受け皿や放課後の子どもたちの居場所を通した仲間づくりもしています。

『思いやり 地域に広がる 福祉の輪』

平成24年度の県民たすけあい基金の助成で購入した「ピザ窯」は、子どもだけが利用するのではなく、高齢者自らがピザを作る楽しさも与えていただきました。

25年度には、地域一体となった「福祉教育カルタ」を作成させていただきました。比角コミュニティ運営協議会を始め、小中学校職員やPTAなどの他、多種多様な団



ピザ、おいしく焼けたかな？



にぎやかに福祉教育カルタ大会

体からも作成にご協力いただきました。カルタの挿絵も中学校美術部の皆さんから部活動の一環として取り組んでいただき、出来上がったカルタを見たときは感無量のものがありました。1月にはカルタ大会も開催し、中学生スタッフの協力で、餅つきや昔遊び(羽根つき・まゆだま飾りなど)で老若男女が楽しむことができました。今年も、滋賀県から不登校を経験したことのある成年グループをお招きし、中学校で講演していただきます。同時に、柏崎市内の子育て

支援団体からもご協力いただき、子育て支援ネットワーク大交流会(仮称)を10月に開催する予定で計画を進めております。発足してから3年連続で県民たすけあい基金を活用した子育て支援事業に取り組みせていただき、本当に感謝しております。今後も、支え合う心の輪を広げながら、地域住民の笑顔作りと働く保護者の環境を整えるため、一層の努力をする所存でございます。温かいご支援を宜しくお願い申し上げます。